

[01]多頭化酪農経営における水田飼料作の農法的研究

武藤, 軍一郎

<https://doi.org/10.15017/13912>

出版情報 : 九州大学農学部農場報告. 1, pp.1-200, 1977-02-10. University Farm, Kyushu University
バージョン :
権利関係 :



序 文

九州大学農学部附属農場は、大正10年4月現在地に開設され、以来この農場を利用して教育・研究が行われ多くの成果があげられてきた。

申すまでもなく、大学附属農場の使命は農学の基礎理論の総合化と技術化を通して、問題の解明につとめるとともに学生を指導教育して有意な人材を養成することにある。従って農業教育において大学附属農場の果たす役割は大きい。

九大農場においては、従来、農場関係者の研究成果は附属農場研究資料・農場研修誌としても刊行してきたが、長年にわたり行われた試験研究の成果は、各担当者により諸種の刊行物に発表するのが現状であった。

最近これらの研究成果を農場報告として刊行することを希望する声がかまってきたため、その意義を検討した結果、その要望に応じてここに第1号を発刊する運びとなった。

発刊に当り、大学附属農場の今後の発展と、農場報告の内容が益々充実したものになることを念願するものである。

昭和52年2月

九州大学農学部附属農場

農場長 片 山 平